

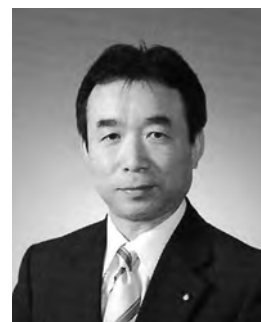
年頭の御挨拶 三重県歯科医師会会長 峰 正博	1
年頭所感 日本歯科医師会会長 大久保満男	2
11月理事会報告（第13回三重県歯科保健大会の役割分担について協議）	3
平成20年度医療管理学会開催される	5
所得税の確定申告に当たって	7
第33回睦寿会親睦会開催	8
会員事業部門生涯研修コーナー（今月の生涯研修該当論文）	9
委員会便り	10
11月会務日誌	10
会員消息のページ	11
告 知 板	
<ul style="list-style-type: none"> ・平成20年度日本臨床歯周病学会中部支部教育研修会のご案内 ・第18回三重県歯科医師囲碁大会のご案内 ・平成20年度日本大学歯学部・松戸歯学部同窓会三重県支部 学術講演会のご案内 	}
	13
会員の広場（津支部2連覇!! 第17回三重県歯科親善野球大会）	14
互助会各部・歯科国保組合の現況	16
新春特別随想（丑年生まれの先生方の寄稿）	17
編集後記	31

年頭の挨拶

年頭の御挨拶

社団法人 三重県歯科医師会

会長 峰 正 博



新年明けましておめでとうございます。平成21年という年が皆様方、また歯科界にとりまして輝かしく希望を確信に変える年となりますことを心よりお祈り申し上げます。

昨年の新年の御挨拶で、平成20年は医療界にとって多方面で大きなターニングポイントを迎えると述べました。1年を振り返ってみると、4月の診療報酬改定アップ率は期待はずれでしたが、少なくとも歯科現場の主張がある程度聞き入れられるという方向性が示されたことは確かです。今後の改定につなげていくために歯科界はこの機運を真摯に受け止めねばなりません。また、後期高齢者医療制度が新設され動き出しました。しかし十分に議論が尽くされた上での改革であると考えていましたが、半年も経たずして問題続出で当の厚生労働大臣ですらこの制度を疑問視する始末、一般国民はどう対応するのか戸惑うばかりです。そして10月、私どもの医療活動に密接した三重社会保険事務局も社保庁の解体により東海北陸厚生局の三重事務所として生まれ変わりました。まだ機能して間がないのでなんとも言えませんが、管轄地域の拡がりはおそらく徐々にさまざまな意味で地域間格差を解消していくものと考えています。加えて公益法人制度改革ですが、昨年12月1日から暫定的に特例民法法人となりました。現時点では、名称が異なるだけで実務上の変化はありません。しかし5年以内に、どのような形の法人に移行するのかははっきり決断しないと組織は解散せざるをえません。いま日本歯科医師会は公益法人の認定を受けるべく行政側と折衝を重ねています。三重県歯科医師会は他の都道府県の動向を見ながら、慎重に移行先法人を検討しているところですが、公益法人制度改革関連3法の条文を精査する限りでは、会費収入で運営している組織にとって疑問符が多々見受けられ、結論は急ぐべきでないと考えています。

日本は、確実に人口減少社会に突入しました。社会保障制度をはじめ多方面のシステムを否応なしに変換しなければならないのは事実です。そして昨年秋以降の急激な景気後退が事態をいっそう複雑にしています。

歯科界も、従来の制度の延長線上で保険点数のアップ率に一喜一憂しているのでは、今後ますます厳しくなる状況を打破することはできません。現在、歯科医療制度に関して、歯科医療協議会、歯科診療問題調査研究委員会、未来構想プロジェクト会議で短、中、長期にわたって検討されているところですが、やはり現場の声をこういった会議に反映させることがきわめて重要なことだと考えています。県歯科医師会が先生方の声を中央に届ける発信源であると役員全員が認識し努力しているところです。これからの将来に対しての道標をきっちり立てておく、これこそが歯科の専門職が希望を持って前に進める光となると信じています。本年が先生方にとりましてより良き年になりますことを御祈念し、年頭の御挨拶といたします。

年頭の挨拶

年 頭 所 感

社団法人 日本歯科医師会

会 長 大 久 保 満 男



平成21年の新春を迎え一言新年のご挨拶を申し上げます。

先生方におかれましては、新たな年をお健やかに迎えになられたこととお慶び申し上げます。

また平素の日本歯科医師会の会務運営に、ご理解とご支援を賜りますことに心から感謝申し上げます。

さて近年引き続いた医療費抑制政策は、もはや地域医療・歯科医療を崩壊寸前にまで追い込みました。われわれは、日歯連盟とともに、政府与党に対して、執行部発足以来ずっとそのことに警鐘を鳴らし続けてまいりました。さらに三師会が足並みを揃え、緊急国民集会を開催する等、共同で訴えてまいりました。

実際の地域医療の崩壊を目の当たりにし、さらにわれわれの努力が実って、医療費削減政策をよしとする意見は明らかに後退しつつありますが、では必要な医療費の財源をどこから捻出するのかについての議論は、未だ混迷の最中にあります。

公共事業をはじめとする政府の再分配は、ぎりぎりまで切り詰められていますし、さらに既存の財源から持ち出すという単年度的な配分では、医療費の確保という長期的な目標は到底達成できません。

しかし消費税の増税は、国民の理解がなければ実施できるものではありません。

このようにどこを向いても困難な道しか見えない昨今ですが、しかし医療・歯科医療が国家の基盤であり、国民が安心して暮らせる最も必要な政策であることに代わりがない以上、困難を承知のうえで、国民的な議論を踏まえた医療費確保のための財源論に、われわれもまた積極的に参加できる体制を創るべきだと考えます。

歯科医療行政と政策は、一対でありながら、同時にその機能分担は別のものであるべきだと私は思っています。予算の配分は行政施策ですが、それをどのような内容のもとで使うのかが政策であり、そしてそれこそがまさに政治の決断であります。

いや、医療においては、むしろ政策こそが、優先すべきだと私は考えています。なぜなら医療・歯科医療ほど、現場のあり方が国民の生命や健康、つまり国家にとって最も大切な基盤に直接的に作用する営みは他にないからであります。言い換えれば、本来のあるべき歯科医療の姿が政策として描かれ、それに必要な歯科医療費が算出されるという行政措置がある、これがあるべき姿だと私は思っています。

その意味で、歯科保健・医療にとって幸いなことは、このわれわれの営みが国民の健康保持に極めて大きく貢献するという研究成果が、近年急激に増加していることです。

このような一つ一つの研究成果を、総合的に結集させる政策を創ることこそが日本歯科医師会の大切な役割であると考えます。

風は明らかに歯科保健・医療の意義を明らかにする方向に吹っていますが、しかしその風を受ける帆を張らねば船は進みません。

今年こそ、日本歯科医師会や連盟という船が、いや歯科界という船が、その風を確りと捉える帆を堂々と掲げて大海原を航海することができますよう精一杯努力をいたしますので、よろしくご支援をお願い申し上げます。年頭のご挨拶といたします。

11月理事会報告

第13回三重県歯科保健大会の役割分担について協議

開催日：平成20年11月6日(木)

開催場所：三重県歯科医師会館

11月理事会が開催され、第13回三重県歯科保健大会の役割分担等についての協議が行われた。

会長挨拶

先生方、ご出席ありがとうございます。先週の支部長会から本日の理事会の間に、歯科界では大きな動きはありませんでしたが、社会的には色々な出来事がございました。中でも一番大きな出来事はアメリカの大統領選挙で、共和党のマケイン氏に民主党のオバマ氏が圧勝したということがあります。サブプライムローン問題を発端としたアメリカ発の金融危機に対して、これからどのような対策を行うのか。アメリカ市場は、オバマ氏が大統領に決まった途端にニューヨーク株が下げ始めました。連動して日本の日経平均もかなり下げられています。今後の経済手腕が非常に問われることとなりますが、今のところ不透明であります。日本の経済もアメリカ経済の影響で同じように減速傾向になっています。しかし、歯科界もそれに並んで落ち込むことのないように、色々と考慮していきたいと考えております。

それでは、今月の16日に三重県歯科保健大会、27日、30日に地区別講習会がございますので、本日もよろしく願いいたします。最初の挨拶とさせていただきます。

報告事項

1. 会長報告

福岡歯科大学を代表校とした九州歯科、北海道医療、岩手医科、昭和、神奈川歯科、鶴見、福岡の8大学が連携して編纂した「口腔医学の学問体系の確立と医学、歯学教育体制の再考」が、文科省の平成20年度大学連携事業「大学間連携戦略」

に採択された。その内容は、『第一段階として医歯連携による「口腔医学」の学問体系の確立およびその教育体系の育成を目指す。実施体制は各連携校の学長、学部長、担当代表者、職員による会議を充実させることで各学校の情報を共通化させる。評価機構については、有識者らによる評価委員会を設置することで各大学にフィードバックさせる。将来的には大学連携を強化することで、時代にマッチした医師・歯科医師の在り方および医・歯学の教育体制を再検討する。』ということである。現在、歯と全身の関わりが大きく取り上げられてきており、今後の事業活動の展開が期待される。

2. 一般会務報告

- ・無料職業紹介所事業報告(累計)：求職6件、求人95件、紹介0件、まとまったもの0件
- ・県歯ホームページアクセス集計：3,709件
- ・11月、12月行事予定
- ・警察歯科活動について：主な内容として、歯科的個人識別における歯科医師による死体の検査に関する法的根拠について、現行の死体取扱規則第6条の2、「死体の見分を行うにあたっては必要があるときは、医師の立会を求めなければならない。」となっている現在の取扱規則の中に、歯科医師が行う業務について明記されていないので、「歯科情報の採取にあたっては歯科医師の立会を求めなければならない。」と明記するように日歯より刑事局長の方に要望した。

3. 各部事業報告

～社会保障部門～

[社会保障]

- ・支部社保担当者連絡協議会出席報告(3/9)

- ・伊勢度会支部社保講習会出席報告(10/23)
- ・報告事項：社保通知No.13、社保通知No.14を9・10月会報に同封して発送した。

～会員事業部門～

[医療管理]

- ・名古屋国税局管内税務指導者協議会出席報告(10/9)：今年度は三重県が当番県で、ホテルグリーンパーク津で行った。第1部は名古屋国税局管内の各歯科医師会の現況等について報告を行い、第2部は名古屋国税局の担当者による、平成19年度分の確定申告の状況についての講演と、税務調査のアンケート結果を元に意見交換を行った。

- ・救急医療情報電話案内業務に関する検討会出席報告(10/23)

- ・歯科相談2件

- ・協議事項：永年勤続表彰者について、今年度は3年が58名、5年が46名、10年が21名、20年が3名、30年が4名の合計132名を表彰。(承認)

- ・植村顧問税理士の会報原稿「減価償却済み資産の5年均等償却」の掲載について。(承認)

[学 術]

- ・報告事項：平成20・21年度日歯生涯研修事業第1期集計結果報告
- ・11月23日に岐阜県で行われる、日歯生涯研修セミナーの案内を9・10月会報に同封した。
- ・日歯オンデマンド配信要約事業について：「コミュニケーション」を県歯ホームページに掲載したい。(承認)

[福祉厚生]

- ・福祉厚生委員会出席報告(10/30)：互助会と睦寿会親睦会の件について協議を行った。

～地域保健部門～

[公衆衛生]

- ・地域8020運動推進協議会(四日市・尾鷲・紀南地区)出席報告(10/9)
- ・地域8020運動推進協議会(津地区)出席報告(10/30)
- ・訪問歯科診療研修会報告(10/5)：出席者数は157名(歯科医師68名、歯科衛生士76名、歯科技工士10名、その他3名)であった。

- ・口腔ケアモデル事業による介護予防事業説明会報告(10/5)：訪問歯科診療研修会終了後、説明会を行った。

- ・学校歯科保健先進地視察研修報告(10/23)：出席者23名(歯科医師8名、養護教諭7名、保健師2名、行政4名、職員2名)でフッ素塗布を行っている岐阜県瑞穂市立穂積小学校へ視察に行った。
- ・報告事項：フッ化物洗口推進モデル事業、口腔ケアによる介護予防モデル事業実施状況報告

[障 害 者]

- ・東京都立心身障害者口腔保健センター視察報告(10/9)

- ・日本障害者歯科学会出席報告(10/10、10/11)
- ・奈良県歯科医師会福祉医療担当理事・山本伸介先生、障害者歯科センター訪問(10/19)。

～情報処理部門～

[広報編集]

- ・歯のオアシスについて：13回目(10/10)「唾液パワーで健康維持」、14回目(10/28)「日本で最古の入れ歯」が掲載された。

[企画調査]

- ・Eメールの配信申込状況：メールのみ220件、メール・郵便の両方264件の合計484件で参加率は56%。メール申込者484件のうち、設定完了メール報告者は350件、設定済率が72%になった。

承 認 事 項

- ・会員数：一般695名、勤務27名、終身130名、特別3名、法人5、合計860名、新入会員〔四日市支部〕木本直孝先生。(承認)

協 議 事 項

1. 第13回三重県歯科保健大会について
2. 地区別講習会について
3. 平成21年度事業計画について
4. 会務並びに事業の運営について
5. その他
 - 東海信越災害共済の廃止について

医 療 管 理

平成20年度医療管理学会開催される

日 時：平成20年12月7日(日)

場 所：三重県歯科医師会館

講 師：静岡県開業・日本歯科麻酔学会理事 望月 亮先生

愛知県開業・愛知県歯科医師会常務理事 村井雅彦先生

去る12月7日、本年度の医療管理学会が開催された。参加者183名と例年に比べ大盛況で、会員の医療安全や院内感染予防に対する関心の高さが測り知れた。午前、午後にそれぞれ報告と講演という4部構成で、「外来環」の施設基準を考慮した内容となった。

【午前の部】



望月 亮先生

森谷県歯副会長の開会の挨拶に続き、医療管理担当福田理事から、「歯科治療における最近の医療事故報告」と題して、2007年度の日本歯科麻酔学会の郡市区歯科医師会へのアンケート結果が報告され、併せて偶発症の対応として、神経性ショック、アナフィラキシーショック、脳卒中、虚血性心疾患の処置方法が説明された。

続いて、「モニタリングー患者情報の把握と評価」と題して、望月 亮先生より、医科主治医へのコンサルテーションの方法と情報提供の重要性、モニタリングによる血圧・脈拍・呼吸・体温・意識といったバイタルサインの正常値や読み方、患者の全身的な総合評価、リスクマネジメントについてプレゼンテーションがあった。また、患者に接することによる術者の第六感も立派なモニタリングであることが述べられた。

【午後の部】



村井雅彦先生

午後からは、まず医療管理担当齋藤常務理事から、「院内感染対策に関するアンケート調査報告」と題して、平成18年度の三重県歯科医師会医療実態調査結果を引用し、タービン等医療器具の滅菌、

医 療 管 理

消毒方法、ディスポーザブル製品の使用状況、使用済み麻酔針の処理方法等のアンケート結果が報告された。また、今年静岡県歯で行われたアンケート調査「滅菌システムどうしてます？」の結果にも触れられ、併せてスタンダードプレコーション（標準予防策）に向けた疑問点、問題点、滅菌・消毒に対する工夫点等が説明された。

最後に、村井雅彦先生には「歯科医院での院内感染予防対策の実際」と題して、ご自身の医院改築に伴う滅菌室の紹介から、各医療器具、機器、材料等の滅菌・消毒の実際、オートクレーブ、ケミクレーブ、EOガスの特性と問題点、さらに各

消毒薬の特性と使い方、針刺し事故等を含めた安全管理対策、様々な創意工夫、コスト面の問題等について、画像や動画をもって詳細にわかりやすく説明して戴いた。

しかし、人件費も含めたコストの問題は大きく、今後、各会員がどのようにして、スタンダードプレコーションを実践していくかが重要な課題である。

午前、午後とも大変多くの質疑応答がなされ、熱気あふれた講習会であった。

(医療管理担当理事・福田幸弘 記)



“歯科経理帳”等斡旋販売について

ご希望の先生は当組合宛お申し込みください。
三重県歯科医師協同組合

歯科経理帳（12か月分）	900円
収支日計表（100枚綴）	600円
患者日計表（100枚綴）	600円
領収書（100枚綴）	450円

医 療 管 理

所得税の確定申告に当たって

顧問税理士 植村公順

Q：あけましておめでとうございます。本年も平成20年分所得税の確定申告期が近づいてきます。確定申告に当たって、注意すべき事柄について教えてください。

A：個人の歯科医師に関する平成20年分の税制改正は少なかったことから、確定申告に当たって注意すべき事柄は昨年と同様です。（三歯会報平成20年1月号参照）

本年も、次の事柄を参考に検討してください。税理士に確定申告関係事務を依頼されておられる歯科医師の方は、税理士への連絡漏れがないように注意しましょう。

1. 収入金額について

平成20年末に未収金となっている保険診療報酬に係る患者窓口負担金は、平成20年分の収入金額になりますので、確認しましょう。

歯列矯正治療については、原則として矯正装置の装着など一定の役務の提供を行ったときに基本料及び矯正料の全額を請求している場合は、分割払で受けることになっていても、請求した年分の収入金額となりますので、確認しましょう。

その他の自費診療収入については、カルテと記帳額と照合しましょう。

歯ブラシなど物品販売についても、平成20年末の在庫を基にして仕入数量、売上数量の受払により、雑収入の記帳額の点検をしましょう。

2. 必要経費について

必要経費については、税務調査においては支払先が発行する納品書、請求書、領収書などの記載内容に基づき歯科事業に必要な否かを判断されます。特に、領収書のみでの支出については内容を詳しく調査します。

具体的には、中元、歳暮の送付先やゴルフ・飲食の相手方の事業の関連性の検討、少額償却資産の置き場所などの確認をします。交際費などの領収書には、事業の関連性をメモしておきましょう。ただし、偽りを記載しますと、重加算税の対象になりますので注意しましょう。

3. 青色事業専従者について

青色事業専従者給与額は、①青色事業者と同居している配偶者、その他の親族で、②年齢が15歳以上の者が、③青色申告者の事業に専ら従事し、④給与の額を届出して、青色事業者が支払っている、というすべての条件を満たす場合に限って必要経費になります。

①事業にまったく従事していない、②従事の割合が低い（事業に専ら従事していない）として、青色事業専従者給与額が認められなくなった裁決事例があります。

青色事業専従者の事業従事の状況を確認しておきましょう。

4. 医業所得金額の計算の特例について

1年間の保険診療報酬額が5,000万円以下であるときは、租税特別措置法第26条の法定必要経費率による所得金額と収支計算による所得金額のいずれか少ない所得金額で確定申告ができます。確定申告に当たって、検討してみましょう。

第33回 睦寿会親睦会開催

『ホテルグリーンパーク津』

平成20年11月24日（月・祝）午前11時30分より、第33回睦寿会親睦会が『ホテルグリーンパーク津』にて開催されました。

当日は秋の深まりを感じる1日でしたが、終身会員12名を含む26名の出席のもと総会及び懇親会が行われました。

総会では、石垣専務理事の司会で始まり、峰会長が挨拶に立ち、終身会員の先生方のこれまでの活躍を労われ、歯科界の現状についての報告の後、田中顧問による挨拶、加藤世話人による挨拶がありました。その後、物故会員黙祷が行われ、本日の出席者26名の紹介の後、平成20年度入会者6

名との報告がありました。そして出席者代表として菅谷直次先生の挨拶がありました。

次に石垣専務理事より、会務報告及び学会予定の報告があり、協議事項では各支部で世話人を置いてはどうかという意見が出て、今後協議されることとなりました。

10分間の休憩の後、同会場で武田理事の司会のもと懇親会が行われ、橋本副会長の開宴挨拶に続き、中藤監事の挨拶及び乾杯により始まりました。食事とお酒を楽しみながら会話は弾み、2時間に及ぶ懇親会は宴もたけなわとなり、森谷副会長の閉会の辞にて終了しました。

（福祉厚生委員・西村充功 記）



世話人の加藤千春先生



三重県最低賃金は時間額 701円

—最低賃金の改正について—

「三重県最低賃金」は、平成20年10月26日から、時間額701円に、12円引き上げられました。この最低賃金は、年齢・雇用形態（パート・アルバイト等）を問わず、原則、県内で働く全ての労働者に適用されます。

また、特定の産業の事業場で働く労働者には、産業別最低賃金が定められています。5業種の産業別最低賃金については、同年12月26日から、時間額で9円から11円引き上げられます。

詳細については、三重労働局賃金室（TEL. 059-226-2108）または最寄りの労働基準監督署へお尋ね下さい。

会員事業部門生涯研修コーナー

●今月の生涯研修該当論文

日本歯科医師会雑誌

<VOL. 61 No.9 12月号>

研修コード 0501

クリニカル「GTR法を復習する」水上哲也（福岡県福津市開業）

研修コード 0306

サイエンス「デンタルユニット給水系の汚染とその防止

－チューブ内面でのバイオフィーム形成とフッ素コートチューブの汚染防止効果－

今里 聡 他2名

研修コード 0103

クリニカル「歯科医師が知っておかなければならない関連法規」

佐久間泰司（大阪歯科大学歯科麻酔学講座准教授、附属病院医療安全管理室長兼任）

研修コード 0199

FORUM「在宅医療と連携体制の推進11 歯科医師という職業にとっての在宅診療」

池主憲夫（日本歯科医師会地域保健・産業保健担当常務理事）



平成20年7月診療分歯科診療報酬状況（三重県）

		社会保険			国民保険		
		1件当 日数	1日当 点数	1件当 点数	1件当 日数	1日当 点数	1件当 点数
一般	本人	2.0	608.2	1,232.6	2.1	612.4	1,309.5
	家族	1.8	541.4	974.1			
後期高齢者医療		2.3	364.0	819.0	2.3	685.2	1,545.0

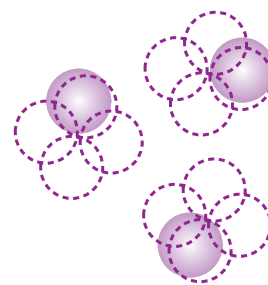
委員会便り

広 報 編 集

- 日 時：平成20年11月13日(木)
午前10時～11時45分
- 場 所：三重県歯科医師会館 3 F 研修室
- 協議事項：①歯科保健大会役割分担について
②新春特別随想
③来年度広報編集委員会事業内容について
④次回委員会について

障害者歯科センター

- 11月障害者歯科センター診療状況
- 診 療 日：8日
- 診療担当者：常勤1名、非常勤9名（内訳・会員6名、大学3名）
- 延 患 者 数：163名



11月会務日誌

- | | | | |
|-------|--|----|--|
| 11. 6 | 理事会、地域障がい児(者)歯科ネットワーク事業打合せ会開催 | 20 | 選挙管理委員会、地域障がい児(者)歯科ネットワーク事業開催 |
| 9 | 四日市支部医療管理学会に齋藤常務理事出席 | | 社保・国保審査委員会合同協議会に峰会長、田所常務理事、小林理事、芝田理事、太田理事出席 |
| 13 | 広報編集委員会開催
地域障がい児(者)歯科ネットワーク事業を熊野市にて開催 | 22 | 第29回全国歯科保健大会が山口県にて開催され森谷副会長、羽根理事出席 |
| | 第2回三重県社会福祉審議会高齢者福祉専門分科会に石垣専務理事出席 | 23 | 日歯生涯研修セミナーが岐阜県にて開催され高森理事、土岐委員出席 |
| | 日歯戦略会議に齋藤常務理事出席 | 24 | 睦寿会親睦会開催 |
| 16 | 第13回三重県歯科保健大会を志摩市にて開催
三重県立公衆衛生学院推薦入学試験に齋藤常務理事出席 | 27 | 地区別講習会開催
第52回三重県学校安全研究大会が伊賀市にて開催され峰会長、森谷副会長、公衆衛生担当理事、委員出席 |
| 18 | 第2回三重県後期高齢者医療広域連合運営協議会に石垣専務理事出席 | 28 | 都道府県歯科医師会レセプトオンライン対策担当者連絡協議会に太田理事出席 |
| 19 | 都道府県歯科医師会専務理事連絡協議会に石垣専務理事出席 | 30 | 地区別講習会開催 |

会員消息のページ

新入会員紹介



かじま けん
賀島 健先生 (12. 1 付)
四日市市平津町288
かしましか
電話 059-364-7666
FAX 同上
(四日市支部)



ぼんだいけいた
萬代慶太先生 (12. 1 付)
鈴鹿市柳町1518-2
萬代歯科
電話 059-382-4618
FAX 同上
(鈴鹿支部)



かたやま のぼる
片山 昇先生 (12. 1 付)
伊勢市岩渕2丁目4-37
宇治山田歯科医院
電話 0596-21-5888
FAX 0596-21-5333
(住)伊勢市馬瀬町907-3-3B
電話 0596-36-5877
FAX 同上
(伊勢度会支部)

住所変更

堀 壮志先生 (桑員)
桑名市陽だまりの丘4丁目711番地
長井講有先生 (伊賀)
名張市すずらん台東5番町61

謹んでおくやみ申し上げます



森部高明先生 (松阪支部)
去る10月2日、お亡くなり
になりました。
享年51歳



吉田 敬先生 (松阪支部)
去る11月29日、お亡くなり
になりました。
享年86歳

本会会員数 (12. 1 現在)			
一般会員	698名	勤務会員	27名
終身会員	128名	特別会員	3名
法人会員	5名	計	861名
日歯会員数	65,360名 (10. 30現在)		

新入会員 Profile

かじま けん
賀島 健先生 (四日市支部所属)

- 身長・体重 170cm 71kg
- 学歴

高校 徳島県立富岡西高等学校
大学 朝日大学 (平成元年度卒業)

- 卒業後の研修先・勤務先
平成2年4月 朝日大学補綴学講座入局
- 開業年月日
平成20年9月3日
- 家族構成 独身

-
6. 歯科医になった動機
志望大学の受験失敗で、すべり止め受験で合格。
7. 大学の同級生（県内） 今村芳義先生(四日市)
8. 趣味 ゴルフ、麻雀、ドライブ
9. 健康法 何事も適度にする。
-

新入会員 Profile

ぼんだいけいた

萬代慶太先生（鈴鹿支部所属）

- 身長・体重 180cm 70kg
- 学歴
高校 県立津西高等学校
大学 愛知学院大学（平成10年度卒業）
- 卒業後の研修先・勤務先
平成11年4月 三重大学医学部附属病院
平成13年7月 林歯科医院（嬉野町）
平成14年7月 鈴鹿回生歯科診療所
平成19年3月 亀山回生歯科診療所
- 開業年月日 平成20年12月1日
- 家族構成 妻と母
- 歯科医になった動機
高校に推薦の枠があったので。

- 大学の同級生（県内）
大勢います。
 - 趣味
仕事を趣味にしたいです、しばらくは。
 - 健康法
適量の酒
 - 愛読書及び最近読んで興味のある本
夢をかなえるゾウ
 - うれしかったこと
開業に際し、様々な方に助けて戴いたことに感謝しています。
 - 今迄に経験した特殊な症例
初めて癌を発見し、退院まで診せて戴いた患者さんが特に記憶に残っています。
-

新入会員 Profile

かたやま のぼる

片山 昇先生（伊勢度会支部所属）

- 身長・体重 173cm 62kg
- 学歴
高校 県立宇治山田高等学校
大学 広島大学（平成9年度卒業）
- 卒業後の研修先・勤務先
平成10年4月 広島大学第二補綴学講座
平成12年4月 中尾歯科医院（尾道市）
平成18年4月 市立伊勢総合病院口腔外科
平成19年4月 城北病院（京都市）
平成20年4月 ファミリー小児矯正歯科
- 開業年月日 平成21年1月16日
- 家族構成 妻・朱子、娘・杏乃
- 歯科医になった動機 地域医療への貢献
- 大学の所属クラブ 硬式テニス部

- 趣味 テニス、読書
- 健康法 体を動かすこと
- うれしかったこと
昨年6月17日に、娘・杏乃（あの）が誕生したこと。



告 知 板

平成20年度日本臨床歯周病学会 中部支部教育研修会のご案内

日 時：平成21年2月15日（日）午前9時30分～午後4時30分

場 所：愛知県歯科医師会館（1階）

内 容：

- ・オーラルセッション2題
- ・教育講演「歯周疾患と生活習慣との関係を探る
ーあなたはどこまで患者さんを知っていますかー」
名古屋市開業 野原栄二先生
- ・特別講演「歯周病患者の局所矯正治療（MTM）と
ラタイチャーク歯周病学（第3版）翻訳で学んだこと」
茨城県開業 加藤 熙先生

参加費：会員無料、会員外有料

事前登録最終期日：平成21年2月4日（水）

*詳細につきましては、県歯ホームページをご覧ください。

連絡先：中部支部教育研修会実行委員長 榊原 武（みはま歯科クリニック）

〒470-3235 愛知県知多郡美浜町野間中町98-3

TEL：0569-87-3311 / FAX：0569-87-3326

メールアドレス：mihamadc@japan-net.ne.jp

第18回三重県歯科医師囲碁大会のご案内

第18回三重県歯科医師囲碁大会を開催します。

級位及び初参加も大歓迎です。参加をお待ちしています。

日 時：平成21年2月15日（日）午前9時30分集合（10時対局開始）

場 所：伊勢市中之切町 おかげ横丁 横丁棋院

会 費：10,000円

※大会終了後、表彰と懇親会を予定しています。（懇親会費は会費に含まれます）

連絡先：〒516-0073 伊勢市吹上2-1-19 中村歯科 中村行邦

TEL：0596-25-8801

平成20年度 日本大学歯学部・松戸歯学部同窓会三重県支部 学術講演会のご案内

開催日時：平成21年3月15日（日）午後3時～4時30分

開催場所：三重県歯科医師会館1F教育センター

演 題：「叢生発現メカニズムの検証とその対応」

講 師：日本大学松戸歯学部矯正学講座教授 葛西一貴先生

会 費：無料

＜お問い合わせ先＞

〒517-0703 志摩市志摩町和具1965-2 鍋島歯科医院 鍋島昭大

TEL：0599-85-0367

会員の広場

津支部 2 連覇！！ 第17回三重県歯科親善野球大会

開催日：平成20年11月13日（木）

開催場所：大羽根公園野球場（三重郡菰野町）

本年度も恒例の支部対抗野球大会が開催されました。11月に入り少し肌寒くなってきていたのですが、この日だけは最高気温が20℃近くまで上がり、9月中旬並みの暖かい一日となりました。従って朝8時30分の集合でしたが、寒いと感じることはありませんでした。

8時45分から開会式が始まりました。まずは来賓としてお越し戴いた峰 正博会長より御挨拶を賜りました。その後、大会長挨拶、優勝旗返還（前年度優勝の津支部より）、ルール説明、組み合わ

せ抽選が行われました。最後に若々しく澆刺とした津支部の笠原亮輔選手による選手宣誓が行われました。その後、峰会長による始球式により熱戦の火蓋を切りました。

試合は、本年度は各チームの実力が伯仲していたため好ゲームが続きました。一回戦2試合は、同点によるジャンケン勝負と終盤の逆転による1点差のゲームでした。3位決定戦も1点差のゲームとなりました。決勝戦のみ6対1と差がつき、選手層の厚い津支部が勝利をおさめ優勝の栄冠を



勝ち取りました。津支部は2連覇を達成しました。県下各支部の中で、近年どんどんとエネルギッシュな若い選手が入ってきて選手数も多くなってきた津支部は、黄金時代が来たような気がします。他の支部は津支部の連覇を阻止することを目標として、チームづくりを立て直さなければならない時期に直面していると思われました。この記事を読んでいる会員の皆様、ぜひこの機会に各支部の野球部に入部しましょう。

試合終了後、例年通り舞台をユニー快館に移

して閉会式・懇親会を行いました。最初は静かに始まったものの次第に盛り上がりを見せ、しまいには、お店の人から「もう時間ですから・・・」と言われてしまいました。最後に各選手が来年の再会を約束してそれぞれ帰途につきました。

いつもながら開催にご協力戴いた各支部の幹事の先生、三重県歯科医師会の方々、その他ご協力戴いた方々に、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

(第17回大会幹事 四日市支部 多田 望 記)



互 助 会 各 部 の 現 況

(20. 11. 1 ~ 20. 11. 30)

第1部 (疾病共済)

入会 0名 退会 0名 累計 799名 2,344口

収入累計	194,020,730円	{	繰越	194,020,415円
			入金	315円

支 出 1,800,000円

残 高	192,220,730円	{	定期	98,000,000円
			普通	44,220,730円
			国債	50,000,000円

療養給付：5名

死亡給付：1名

第2部 (火災共済)

入会 0名 退会 0名 累計 820名 954口

収入累計	103,723,230円	{	繰越	103,723,230円
			入金	0円

支 出 0円

残 高	103,723,230円	{	定期	92,920,000円
			普通	10,803,230円

第3部 (災害共済)

入会 0名 退会 0名 累計 820名

収入累計	28,065,084円	{	繰越	28,059,294円
			入金	5,790円

支 出 0円

残 高	28,065,084円	{	定期	22,300,000円
			普通	5,765,084円

歯 科 国 保 組 合 の 現 況

平成20年9月保険給付状況

		件 数	費 用 額	保険者負担額 (金 額)
療養給付費	当月分	3,032	40,920,274	28,940,487
	計	19,401	243,728,498	172,399,667
療養費	当月分	74	447,025	313,976
	計	442	2,645,353	1,756,902
高額療養費	当月分	18		2,186,182
	計	120		11,320,333
移送費	当月分	—		—
	計	—		—
出産育児一時金	当月分	5		1,750,000
	計	23		8,050,000
葬祭費	当月分	—		—
	計	8		820,000
傷病手当金	当月分	17		513,000
	計	85		3,927,000

収支状況

(20年度10月累計)

区 分	金 額
歳 入 合 計	831,800,987
歳 出 合 計	352,139,238
収 支 差 引 残	479,661,749

被保険者異動状況

(20年11月30日現在)

区 分	被保険者数	前月との比較
組 合 員	2,538	△ 2
家 族	1,871	△ 1
計	4,409	△ 3

新春特別随想

「新春を迎えて」



丑年生まれの先生方の寄稿

- ◇………… 平成21年は丑年である。丑年の人は、辛抱強くて根気よく、口数少 ……………◇
- ◇………… なく信用あるのが成功の基となる。但し好き嫌いが極端で、押しが強 ……………◇
- ◇………… く、人に憎まれ易く、腹が立つ時は止めようもないが、何事も自制が ……………◇
- ◇………… 肝要である・・・とある。 ……………◇
- ◇………… 本年も「丑年生まれ」の14名の先生方に「新春を迎えて」と題して ……………◇
- ◇………… 特別随想をお寄せ戴きました。 ……………◇
- ◇………… 丑年の人の一代の守本尊 虚空蔵菩薩 ……………◇

新春特別随想

六十年 七十坂 八十路ごえ

伊賀 桃井 房夫

50歳の時、同年代の友達との集まりがあり、何年後、勤め人が退職して後を振り返れば、だれもいなかったということがあるかも、自営業もしかり、それから始まったのがゴルフと旅の仲間作りでした。



最初、同年の友達が香港で商社を起こし、その母親から息子も貴方達の案内ぐらいできるだろう“行ってみては”と言われ、友達に誘いをかけると12名の参加があり、上海ガニの解禁に合わせ出発。食べ歩きと買い物、ゴルフと観光を楽しみ、帰りの飛行機のなかで、今後この会を発展させることを約束、二年に一度はゴルフを中心とした海外旅行を楽しむこととしました。

以後、常に12名（家族を含めると15名）ほど参加があり、スペイン、西オーストラリアのパス（ご主人の会社の保養施設を拝借：一泊一人2,000円）、ハワイのマウイ島（先輩のホテル、ゴルフ場を利用した時、思わぬ人に出会いました。担当の副支配人が伊勢出身で、旧姓山田四郎先生の教え子で、その先生は、私が高校2年の時、教員の国体強化要員で4年間上野高校に勤務、現在もゴルフに参加してくれる先生です。伊勢の方は、ご存じの方も多と思います。）、グアムへ行きました。サイパンでは、たまたま同年代のバスガイドが我々の仲の良さに感激して、今回の食事について海岸のキャンプ場でバーベキューパーティーを

開いてやろうと、賞味期限切れビール1ドル、USビーフ1ドル等一人前1,000円ほどでパーティーを開いてくれ、良い経験をしたと思います。このようにできるだけ安く利用し、経費面の節約を図りながら、旅とプレイを楽しみました。海外遠征の谷間の年は、次の遠征の計画のため、ゴルフを各地で計画、東は弘前から、船橋、茅ヶ崎、福井、京都、大阪、伊賀まで元気に参加してくれます。

今年は年男で72歳、エイジシュートも夢ではないでしょう。今年はハワイのオアフ島、ハワイ島に遠征、最後はカナダのロッキーへの旅を予定しています。残りの人生夢のあるものにしたいと思っています。なぜカナダなのか、会の名称について説明しますと、仲間は皆、上野高校六回(期)卒業生で“上野六期会”の名称から、上野ロッキー会と発足当初命名し、最終旅行はカナダにしようと、目標をもって、体力、気力、プレイの研鑽に努めてまいりました。五年後（喜寿：77歳）には全員夫婦揃ってゴルフと旅をしようと思います。

昨年11月には沖縄のザ・ブセナテラスで宿泊、琉球ゴルフ倶楽部、喜瀬カントリー倶楽部（下の写真：10名の参加）でプレイ、次回のハワイ遠征についての計画を話し合いました。残りあと五年、私も仕事に専念し、会員のみんなといつまでも仲間意識をもちながら、その後は気軽に風まかせ、八十路を無事越えたいと思います。



新春特別随想

酔芙蓉に寄せる

津 前田 公平

酔芙蓉が咲いた。

ゆめにみし

人のおとろへ

芙蓉咲く

久保田万太郎の句が、
ふとあたまをよぎる。

みなさんは酔芙蓉の花
をおすきでしょうか。

朝のうちは白いのですが、昼さがりから、酔いはじめたごとく色づいて、日暮れにはすっかりもう紅くなります。昔の人はそれをお酒の酔いに擬えたのでしょうか。

この花を知ったのは、「風の盆恋うた」（高橋治）を読んでからです。不倫の舞台としての隠れ屋敷の庭先に、主人公がこの花を植えます。虚構の花かと最初は思ったのですが、実在していて、わたしの家の庭にも植えてたのしんでいます。

1日花だから、「咲く」というより「散る」のに



魅力を感じます。花は散るからうつくしいのですが、散ってしまっても、そのいのちは、また来年がくると必ずひらく、このところがわたしたちをとらえるのですね。わたしたち、日本人の根底には、流れゆくものをそのまま見つめ、いずれ朽ち果つるのをそのままに受け容れようとする—そんな姿勢があるように思えてならないのです。

花のうつくしさを散らすまいとするのではなく、散るからこそ開花がうつくしく、花ひらくときを待ちのぞむ思いも、いよいよ深いというもの。あの「花見」を待ちわびるころですね。

この「散る」ことの上にできた文化が、わたしたち農耕民族の文化だとするなら、自然に抗う西欧の石の文化とのへだたりを思うきょうこのごろ。日本建築のことを考えてみましても、障子や畳の翳りに心をなごませるのは、いつか朽ちて土に帰り、やがて蘇生するという回帰に対するわたしどもの願望に起因してはいないか。もちろん、湿度や気候風土、環境に支配されてのことではあるにしても、そんな思いがしきりです。

「そもそも花は咲くによりておもしろく、散るによりて珍し」という世阿弥の一言、しのばれて、古稀を越えたわたし自身をしみじみさせます。

~~~~~

## 雑感

特別会員 田川 俊郎

〔三重大学大学院  
口腔・顎顔面外科学分野教授〕

年男ということで、寄稿することが許された。九州歯科大学を卒業するとともに3年くらいのつもりで三重県にお邪魔したが、いかなる訳か既に



## 新春特別随想



36年が経過した。着任後今回で3回目の年男となるが、今年はお陰さまで還暦となり特に感慨深い。今思うに研修時代、教育・研究と修練、教室主宰と山あり谷ありの道のりであったが、何とか大過なく過ごして行くことができた。昨年研究室の改築は済み、大学病院の病棟新築完成もあと2年となった。この間田所、田中、中村、峰会長をはじめとして歯科医師会関連の皆さまに大変お世話になった。改めて御礼申し上げます。

さて趣味など熱中していることを紹介せよとのことであるが、言われてみると皆さまに披露できるものはほとんどないので、とまどいを隠せない。強いて言うならば樹木の世話であろうか。教授就任が決まった1年後、津の郊外に小宅を得たが、狭い庭に何もないので近くの植木屋さんで色々な樹木を購入し、自ら穴を掘り植樹し始めた。始めてみるとこれが大変面白い。何と云っても植物は文句を言わない、世話をすればするほど正直に伝えてくれる。さらに剪定などをしていると独りで色々なことを考える時間が与えられる（その昔はパチンコ屋で孤独にひたっていた）。うまく付かないと何故なのかを考え、自らの思慮のなさや自然の偉大さを知らしめてくれる。木の周りの地面を掘っていると根を切断することになるが、木それぞれに土の香りが異なり心地よい。また太陽の

恵みを得るべく枝葉を能率的に伸ばすのには感心させられる。季節に応じて的確に変化する様を眺めるのは実に楽しく開花時はなおさらで、さらに栗の実がたわわになると、“栗落ちて天下の秋を知り”ついでに賞味することもできる。もっとも栗の木は義父が苗を植えてくれたのであるが、視界をさえぎる程に大きくなった。大事な木達を隣人や家内はジャングルとは言わないまでも、藪のようだと思っているであろうが、残念ながら狭さ故もう植える所がなくなった。

ある随筆を読んでいると大学の医系責任者は人事や諸々の煩わしさから、本来専門であるべきヒト（動物細胞）への関心が植物（細胞）へ変化することが多くなると紹介されていた。この現象が小生にも当てはまるのかも知れない。ついでながら植物細胞への関心から石集めに移行したヒトはその内亡くなるとしてあったので、石だけは集めまいと決心している。

外にあっては世界経済の不況、内にあっては旧国立地方大学も含め医療界、特に歯科界は経験したことのない大変苦しい状況になっているが、植物の知恵を生かし、皆さまとともに乗り切りたいと想う。

今後ともよろしく願いいたします。



伊勢湾とセントレア向艇

# 新春特別随想

## 還暦を迎えるにあたって

伊賀 武田 元一

2008年の大学同窓会に出席した。2009年に多数の同級生が還暦を迎えることになるが、それぞれ自分の余生を考えているようで、1人はすでに歯科医師を辞めて南大東島で農業を営んでおり、また新患は取らず閉院準備をする者、2ヶ月に1回サンフランシスコに赴き、ロングステイの準備をする者がいる一方、まだ家族のために一生懸命動かなければならない者も多かった。

さて私は、偶然ミャンマーで歯科医療をやってみないかと言う知人の勧めもあり、2つの目的を持って出発した。1つは、どのような歯科医療援助ができるか？、もう1つは、不足している歯科衛生士をミャンマーから得られないか？

旅行の結果、ミャンマーの人々は貧しいけれど敬虔な仏教徒で、非常に心穏やかで、まさに昔の日本人を見るようであった。しばらく日本で働き、その後本国で口腔衛生活動に邁進していただくことは非常に有意義なことだと確信した。(現在、ミャンマーには歯科衛生士という職業はない。)日本語学校で、私のところの歯科衛生士が、歯科衛生士の職業について講演をしたところ反応は非常に良かった。歯科医療支援については、ワッチェ慈善病院(ジャパンハートの医師、看護師が悪い環境の中エネルギーに活躍している、坊さんが経営する病院)の歯科室に5台のユニット(4台は使用可能か?)が設置されており、土日にミャンマーの歯科医師と歯科技工士が治療しているが、絶対量の歯科医療が不足している状態であった。ジャパンハートの看護師は、周辺の地域学校などでも衛生活動で巡回しており、歯科衛生士の方が



ワッチェ慈善病院前で 左から私、日本人Dr、  
ジャパンハートのスタッフ、歯科衛生士

一緒に活動してくれれば、と言っていた。ジャパンハートの医師、看護師は、手弁当で何ヶ月も坊さんの宿舎で自炊し、1人2畳ほどのスペースで合宿しており、まさに医療の原点を見る思いであった。今年は、オーストラリアの眼科グループと同じように1~2週間の日程で治療活動を行ってみようかと考えている。

旅の最後はタイ国際ターミナルの閉鎖で帰国が4日遅れたが、すばらしい国民性を体験できた。また、日本では軍事政権のことばかりが伝えられているが、全く危険性はなく(食中毒には注意)、可能性を秘めた国である。

## 新春特別随想

### 『生涯現役』の気持ちで

伊賀 矢谷 憲一郎

皆様、あけましておめでとうございます。今年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

今年60歳、還暦になります。還暦は他人の事と思っていたのですが、早いもので自分の番になりました。でも私は還暦という言葉が好きではありません。一遍に年を取ったような響きがあるからです。

光陰矢の如しと言いますが、伊賀へ帰ってきて30年があっという間に過ぎました。当時昭和55年頃は歯科医師不足で毎日40名ぐらゐの患者に追われ、予約も1ヶ月先でないと入らない状態が10年間ほど続きました。毎日仕事が終わるとヘトヘトで、今思うと心筋梗塞をよく起こさなかったものだと思います。それが現在ではすぐにでも予約を入れられる状態ですが、逆に言えば余裕をもって自分の思った診療ができるのは良いことだと思います。経営面からの不安は残りますが。

私の自慢の一つは、この30年間診療を休んだことが無いことです。30年間健康で無事に来られたのも、診療のストレスを解消するのにゴルフが役立ってきたのは紛れもない事実です。日曜日と木曜日には練習場へ行き、200~300発打つのがルーティンでした。これが良かったのだと思います。生活のリズムを一定にしてきたのが長続きの秘訣だと思います。

ゴルフに関して言えば、ヘタなゴルフに30年間お付き合いをしていただいた三齒会や上齒会の先生方に感謝、感謝です。また私のスイングを『あなたのゴルフは何年やっても……。』と客観的に、また冷静に分析批判してくれた女房にも感謝です。



自己流でやってきたために、スイングが30年の間に変形に変形を重ね、どうしようもなくなって2年前より練習場のプロに一から習っています。変形したスイングを直すのに苦労しました。最初の1年間は60を切れませんでした。最近やっと45程度で廻れるようになりました。こんなことならゴルフを始めた時から習うべきだったと思いました。私の周りにはゴルフを極められて止めてしまう先生が多いようですが、私は極められないので、一生ゴルフと軽くお付き合いしたいと思います。最近、娘や息子達と一緒にラウンドしてくれるのが楽しみです。スキーも子供が小学生の頃はよくしましたが、時間ができたらまた子供達と行きたいと思います。

ゴルフはもっともっと上手になりたいという向上心は持っているので、仕事、ゴルフ、スキーとは生涯現役の気持ちでお付き合いしたいと思います。

☆写真は、昨年の名張市健康展でのパンダ姿です。

## 新春特別随想

### 還暦を迎えて

桑 員 丹羽 和博

今年が5回目の年男。世にいう還暦を迎えました。諸先輩もきっとそうであっただろうと思いますが、自らは60歳の中年男という認識は持たなくて、若い時の自分そのままの感覚で年を取っただけという意識しかありません。しかし現実的には、思考、記憶、体力、視力などの衰えを改めて感じずにはいられないような、転機であると思います。おまけに、団塊の世代に育った私達は、運が良かったのか悪かったのか常に多人数の中で、精神的にも肉体的にも競争と序列を経験しております。中学高校は1クラス60名もの詰め込みで、大学入試では当時の三重大医学部は、競争率56倍というすさまじい受験でありました。しかし逆に人数が多いということで、皆に勢いがあって、勉強も遊びもよくやったようにも思います。

私が歯科医になった頃は歯科にとって非常に恵まれており、医局にいる時も開業してからも患者さんが溢れておりました。朝は5時から並んで待っている、順番待ちのノートがあって何百人という待患者があった時代でした。歯科医不足で定員増、大学の 신설もこの頃だったと思います。医療費に占める歯科の割合も20%近くあったと記憶しております。

それに比べて今は少子高齢化で小学校は1クラス20名、後期高齢者に区分される老人はどんどん増加し、歯科医の需給バランスは崩れ、ワーキン



グプアと言われるようにまでなってしまうております。反面医師不足が大きな社会問題となり、過去にない程の定員増をして入試が行われます。年間2,200億円もの社会保障費削減、歯科の占める割合は今や8%を割り込んでおります。しかも昨年来のサブプライム問題からの経済不況は、過去に例がない世界的なものであります。そう思うと我々はいい時代に育って、恵まれた環境で歯科医として働くことができたことを、幸運であったと思わざるを得ません。

開業医として今年で30年、ただただ目前の仕事を精一杯やってきて、そろそろゆっくりとした人生を過ごしたいと考えるようになりました。

昨年支部の健康診断を受けました。体力の衰えどころか高血圧、糖代謝、尿酸値、肝機能、血小板増多と悪いところばかりで見事メタボリック対象者となり、即受診して下さいとの指導を受けました。病院に行けば、中高年の患者さんで溢れていて、1時間以上待って3分間診療とはまさにこのことかと、昔聞いたような医療の現場でありました。

何はともあれ本年は、これからの残りの人生を充実して過ごすために脱メタボを目標に、飲食、ストレスに気をつけて健康を取り戻すように努力をしようと、大きなまっ赤な花火を打ち上げておくことといたします。先生方も良い年をお過ごし下さい。





## 新春特別随想

### エアロで、 アンチエイジングー!!

伊勢度会 岡村 芳輝

蟹工船〈歯科界丸〉に乗船してはや三十余年、～あたかも映画〈ベン・ハー…チャールトン・ヘストン主演〉のガレー船（奴隸船）の奴隸の漕ぎ手のシーンのように～ひ



たすら漕ぎ手として權を握り、下船したくても次に乗船したいと思うクイーン・エリザベスⅡ世号のような豪華客船は来ず、さりとて、〈歯科プロレタリアート〉としての意地を捨てて、マラソンの高橋尚子、柔道の井上康生（石井 慧は別ですが）、野球の王監督のような一流のアスリートの引き際を真似したくても、そんな格好良さも備わっておらず、さらに二宮尊徳の言葉『人、生まれて学ばざれば、生まれざると同じ』、朱熹の詩文にも『少年老い易く、学成り難し……』の如く、それを地でいったような人生で、大学封鎖も経験した全共闘世代、団塊世代の最終学年の私も、徒に齡を重ねて60歳になんなんとし、親父の亡くなった歳(84歳)まで後幾つと数える、今日この頃です。

〈恒産無き者、恒心無し〉とは孟子の言ですが、先ず〈恒心〉ありき、ではないかと考えます。恒心～心の安定、安寧こそがこの不確実、不透明の世に生きるための必要条件ではないでしょうか？

それは兎も角、幼少の頃から、頭を働かすのは苦手でも、体を動かすことは苦にならなかったの、いろいろなスポーツにチャレンジしてきました。どれも一流にはなれず、極めたものは何一つ

ありませんが、先ず体を動かして、全身を躍動させることこそが、恒心を得ることに繋がると思っております。頭と軀の両方を連動させなければ、陰に籠って考えすぎ、血流が頭に昇るばかりで恒心を得ることはできません。

そのために私が数年前から夢中になっているものが、エアロビクスであります。通っているスポーツ・ジムでは、入門エアロ、初級エアロ、中級エアロ、ステップエアロ、キック・ボクササイズ、アクアビクス（水中でのエアロ）等々のプログラムがあり、各種エアロだけで週6～7本、ピラティス・ヨガや太極拳も含めると週12本ほどのスタジオレッスンをこなしております。写真は、キック・ボクササイズですが、これはエアロビクスにキックボクシングの動きを取り入れたものです。いずれのプログラムも45分ですが、真冬でもびしょりと『いい汗』をかくことができ、ストレス発散、ボケ防止だけでなく、大量のフェロモンに浴することができ、アンチエイジングー！グー、グー、グー!!であります。

さらにそういったメンタル面だけの効果だけでなく、骨格が細く、筋肉が付きにくい『貧弱』な体型の私ですが、特に激しい筋トレはせずとも、



## 新春特別随想

エアロのステップだけで、下肢の筋肉～特にハムストリング（大腿二頭筋長頭、半腱様筋、半膜様筋の総称で、野口みずき選手が傷めた箇所）の目に見えるほどの増強と、股関節を支える腸腰筋（大腹筋と腸骨筋）が鍛錬され、転倒防止に役立つ効果もあります。

アンチ・エイジングと書きはしましたが、生物の定めであるエイジングは避けられず、今更じただけでも仕方がないこと、変に力まず、考え過ぎず、諦観でもなく、達観でもなく、恒心を持って残りの人生、遣り残したこと……それは歯科医師としてだけでなく家族に対してもですが……を一つ一つこなしていければいいかなと、さらに、このあと数年後には（前期）高齢者になり、エイジングを重ねて行くに際して、《あなたとは違うんです!》……福田前首相の辞任会見での逆ギレ発言のことではありません……と言える人生を過ごせればいいかな、という思いで新年を迎えたいと思います。

終わりに、先頃亡くなられた筑紫哲也氏の言葉を記します。

『……お墓には何も持って行けないですから。残るものは何かというと、どのくらい自分が人生を楽しんだか、それが最後の成績表だと思うんです。』

=====

### 加齢を感じて

伊勢度会 佐々木 和宏

昭和36年生まれ若輩47歳ではあるが、ここ2、3年位前から所謂老化現象を体感し始めた。世間で言われるところの老眼。近くが見えない、暗く

て見えない。また、見えていても活字がたくさん並んでいると斜めというよりほぼ直角に読んでしまう。結局意味が分からない。でも、「まあいいか」とする。脳の老化も進ん



できているのであろう。人生の諸先輩の方々が取扱説明書を読みたがらない、または読んでも理解し難いというまさにそれである。50歳ならまだしも、60歳を超えてから電子メールやインターネットをしなければならぬという方々には同情してしまう。また、さらに意欲まで減退してきている。残念ながら仕事も例外ではなく、遊びにおいてもであるため、さらに残念。

しかし、加齢による老化というものは避けて通ることができない。とすれば、プラス志向で考えたい。老化により肉体や脳が衰えてくるものに対し、逆らい無理やり頑張っ、怪我でもしたら病気にでもなったら、また人様に怪我でもさせたらどうするとなる。よって、時の流れ以上の余分な老化は別だが、相応の老化はむしろ老いていく身体への防御機転のひとつだと考えるべきだと思う。

これらの老化に対し無駄な抵抗かもしれないが、無理をしない程度に少しではあるが対策を打っている。私は27年前よりパソコンが趣味であり、当初は肩身が狭く変人扱い。（変人だから気にはしなかったが）それが、時代も変わり今ではむしろ重宝がられている。そのパソコンでできることの中にプログラミングという分野があり、昔はよくしていた。7年位は遠ざかっていたが、最近再開した。世の中でも最も進歩の速いジャンルゆえ再開においても多少苦労した。では、プログラミングって何するの？となる。例えば、患者管理やリコール管理用のソフトを作ったり、ホームページ

## 新春特別随想

用のプログラミングをしたりしている。極力仕事に関連するように努めている。決して真面目にということではなく、仕事の合間にプログラミングをしていても他の人（特に家内）にとがめられないし、その点ではある意味緊張感もある。さらに罪悪感も薄れる。いつまで続けられるか不明だが、ボケ防止にやっているためボケるまでは続けたい。

~~~~~

故郷を訪ねて

伊賀 福地 輝代

先日、40年来の幼友達が故郷の奥秩父(埼玉県)にキャンプ場を開いたということで、行ってみた。川のせせらぎ、鳥のさえずり、清しい空気、美しい紅葉・・・、なつかしい田舎の自然を満喫した。



私は、秩父に生まれ、大阪に嫁ぎ、ゆめが丘(伊賀市)に診療所を開設し現在に至っている。ここは、ニュータウンであり徐々に人口が増え、個性的な家々が建てられ活気づいてきた。これに対し、実家のある奥秩父は過疎化が進み年寄りばかりになった。両親との会話も、「誰それは、引越された」とか「どこそこのおじいちゃん、亡くなられた」とか淋しい話題が多い。

どうしてこうなってしまったのか。思うに小学生の頃は大自然の山の中を走り回っていた。中学生になって少し成長すると読書が好きになった。そんな時、近くに図書館があったらいいなと随分思ったものだった。市内に住む人を羨ましく感じ

た。今も図書館は郡部には無く市内まで行かなければならず、小中学生にはとても無理である。一事が万事そうであり、若い人にとって自らを高め、楽しめるものが少ない。地域に魅力がなく、便利な市内に人々が流れるのは止むを得ないといえる。

ゆめが丘は、新興住宅地であり若い街である。5年前の開業時からすれば、近隣に家が建ち並び街らしくなってきた。小学校もできて児童の登下校時には活気もあふれる。大阪市内で開業している主人も週末に帰ってくるが、空気が違う、ゆったりできる、と満足気である。

地方の地域の過疎化は、古里の奥秩父の谷間の小さな町だけでなく全国的な傾向である。

卵が先か鶏が先か、つまり人が減るから金が入らず施設もできないのか、何も無いから人も住まなくなるのか定かではない。少子化や格差の問題、経済の停滞等複雑な要因が絡み合っていると思うが、一介の歯科医師である私には分からない。ただ三重県伊賀市のこの地を第二の故郷と想い地域の発展を望むものである。そのために微力ではあるが、地域医療で尽力させてもらいたい。

ここ「ゆめが丘」には、市立の体育館やグラウンドが整備されつつあり、住民の体力作りへの配慮は進んでいる。しかし、私が切望する図書館は



新春特別随想

いまだ建設の予定もないようだ。いうまでもなく読書には単に知識を得るだけでなく、未知の世界へ誘い疑似体験によって感動を味わえる醍醐味がある。いわば心の栄養となるものである。支所でも良いので行政に働きかけられないだろうか。

故郷の友人には町起こしのためにもキャンプ場や蜂蜜作り等に頑張ってもらいたい。

なにはともあれ、自然の中で美しい星空を眺めながら、あれこれ考えていると元気がわいてくる。そんなエネルギーを貰った一日だった。

////////////////////////////////////

私のIT革命

志摩 羽根 司人

私が生まれ育ち、現在も住んでいる所は志摩市の阿児町立神という所です。街(?)中には信号もなく、バスも日中は1時間に1本も通わない、のどかな所です。

初めに言っておきますが、私は昭和36年生まれ、決して還暦ではありません。でも鮮明に覚えているのは、我が家に電話がきた日のことです。もちろんお金がかかるから電話を掛けることはせず、受話器を取って「もしもし」の練習を何度もしました。それから二十数年後、初めてポケベルの番号を覚えてもらったのも衝撃でした。「※2※212412」と打つ指が震えたものです。県歯の福祉厚生委員をさせてもらった時には、睦寿会で終身会員の先生方をご案内するため、委員が連絡を取り合うので初めて携帯電話を持ちました。でもめったに掛けることも掛かってくることもありませんでした。今とは隔世の感があります。

社保委員の時にはまさに革命でした。パソコン



自体は、大学卒業後から20年以上使っていますが、インターネット接続は世界を数十倍、数百倍にも拡大しました。当時は、OSもウィンドウズ95、ダイヤルアップ接続で「ピーヒョロロ」の音と電話代を気にしながらの環境でした。OSも98セカンドエディション、XP、現在はVISTAと進歩していますが、それより画期的なのは、ADSL、光通信、ケーブルなどの通信速度の向上と、料金の定額化でしょう。月々煙草代にもならないような金額で、膨大な情報が手に入ることは、ある意味、産業革命に匹敵するのかもしれない。「パソコンの電源を入れメールを確認する」、これは毎朝新聞を読むことと大差ないことになっています。

3年前に長女の大学進学でアパートを探しに行った時に、その当時でも大学生にはネット環境がアパート選びの重要なポイントになっていたことは驚きでした。12年前にこの年男の原稿を書いた時は、せいぜいワープロソフトで書く程度でしたが、今回は原稿をメールに添付して送ります。もちろん写真もデジカメ画像を添付します。

さて12年後にも、この年男の原稿を書かせてもらいたいと思っていますが、その時はどうなっているのでしょうか？少なくともこの広報も紙媒体ではなくなっているのでしょうかね。どんなテクノロ

新春特別随想

ジーが台頭しているのか想像もできませんが、なんとかその波に乗り遅れないようにしたいと思っています。

~~~~~

### ティッシュ エンジニアリングによる 新しいインプラント治療

四日市 森本 敬太

リンデ教授、ニーマン教授、アムステルダム教授、コーエン教授ら、多数の著名人を輩出したペンシルベニア大学歯学部歯周病学講座に、一昨年ハーバード大学より新しい主任教授 Joseph. P. Fiorellini 先生が就任されました。新教授を中心としたペンシルベニア大学歯学部主催で、ティッシュエンジニアリングによる新しいインプラント治療を勉強しに、昨年の秋、渡米しました。骨、歯周組織再生療法の劇的な進歩は、従来の治療法を革命的に変化させたことを実感してきました。

ティッシュエンジニアリングによる新しい歯周治療、インプラント治療（BMP-2, PDGF）、ピエゾサージェリーを用いた上顎洞挙上手術、リッジスプリット手術、抜歯等における新しい外科術式、最新術式による審美領域単独歯の即時負荷インプラント、また、開発中の OC-1016（商品名は決まっていない）、患者様の遺伝子レベルのことが一診療所チェアサイドで簡単にわかる夢のような商品、これらが近い将来、日本にも上陸します。日本でも名大の上田 実教授をはじめ、たくさん先生方が世界に研究をアピールしています。

四日市で診療している私ですが、常にエネルギー



ッシュに貪欲に勉強していきたいと、また、この歯科という分野は非常におもしろい仕事であると、再確認いたしました。

ただし、英会話の壁はとて高く、苦手なことは、頭に全然はいつてきません。来年こそは通訳さんなしで・・・といきたい所です。

（写真左：Dr. Joseph. P. Fiorellini）

~~~~~

平成21年 チャレンジすること

四日市 井上 博

三重県歯科医師会の先生方、あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。昨年10月に県歯報より丑年生まれ各位への寄稿願いが届き、自分が来年、年男になることに気がつきました。正直何を書いたらよいかわからなかったのですが、チャレンジすることと題して、思いつくままに書いてみたい



新春特別随想

と思います。

まずは、仕事の面では矯正治療、インプラント治療のレベルアップや、いろいろな患者さんの要求に応えるためのスキルアップ、さらにCS、ESの向上に配慮した診療所運営などです。具体的な目標となる数字を挙げて達成できるようスタッフ一丸となって取り組みたいと思います。この点につきましては、諸先輩先生方のご指導ご鞭撻をいただければ幸いです。何卒よろしく願いいたします。

もうひとつ、これも仕事に関することですが、ホームページの有効活用です。今までもホームページはあるにはありましたが、この度大幅に修正というか新たに作成し、患者さんとのコミュニケーションを行えるようになればと思います。昨年末から準備していますので、今の時点で新しくなっているかは未定ですが、興味がありましたら一度覗いてください。

他にもあれこれ考えましたが、開業して3年と少しの自分にとっては、仕事の面でのチャレンジばかりが頭に浮かび、趣味も仕事といった状態です。ただ、休日は各種セミナー受講と子供たちとの遊びを上手くバランスをとりながら過ごしていきたいと思います。いつも子供たちだけでなく、ペットの犬ナナとモモ（ともにボーダー・コリー♀）の面倒も見てもらっている妻に感謝の気持ちを忘れないよう、日々を過ごしたいと思います。

本年も皆様のご健勝でご多幸でありますよう、心からお祈り申し上げます。



Age, 36 — 丑年の男 —

津 川原田 幸司

新年明けましておめでとうございます。今年、奇しくも36歳を迎えるにあたり、新春特別随想の寄稿依頼を受け、『嗚呼、俺ももうそんな歳になるのか……』というのが、



最初の感想でした。というわけで、これまでの丑年の私を振り返ってみたいと思います。

- ・0歳……何も覚えておりません。自分が生まれたという事実があるだけ。
- ・12歳……小学校6年生。学習塾で勉強に明け暮れていた日々。もしかすると暗い性格は、このとき形成されたのでしょうか。
- ・24歳……大学時代。只管バイト→コンパ→たまに試験勉強という3ローテーションを繰り返し、頑張っていました。ある意味、一番の青春だったのかも……。
- ・36歳……現在に至る、といったところです。

ではこれより私自身の現状について申し述べたいと思います。

仕事はボチボチ。家族構成は妻が一人、そろそろ子供が欲しいかな。市内某マンションを棲家としております。これといって趣味はございませんが、しいて挙げるなら、読書、ゲーム、自転車、DVD『24』鑑賞（まだシーズン1ですが）などといったところでしょうか。

健康には気を遣っているつもりではいるものの、正直身体の方はメタボリック一直線……。毎年健康診断を受けるのが恐怖です。そこで早速『Wii

新春特別随想

Fit』なるものを購入し、フィットネスに励む予定でしたが、三日坊主よろしく今は埃をかぶってテレビの前に鎮座ましまして有様に、心を痛めている毎日でございます。久しぶりに今日あたり乗ってみようかな。乗るといえば、最近国産のささやかな新車を購入し、少し気分がハイになっています。今一番の幸せは車の中にいることだったりして……。

今年こそ挑戦してみたいもの……なんて大層なものはとくにございませんが、あえて挙げるなら、仕事のスキルアップのほかに、可愛い新車で遠乗りや『24』の制覇などを目論んでおります。

今年の抱負は『仕事も家庭も円満に』を目標に日々精進していく所存でございます。若輩者ではございますが、今後ともご指導の程、よろしくお願い申し上げます。

~~~~~

### 48回目の新春

津 鯉江 正人

新年、明けましておめでとうございます。

約10年前、30代後半であったころ、私はまだ病院に勤務していて、開業のことは全く考えていなかったと思います。体的にもまだ自信があったし、仕事も充実していました。子供は小さくて長男が9歳、次男が1歳でした。その長男が昨年歯学部に入學し、一人暮らしをしています。私は50を目前にして、ゴルフの飛距離の低下とメタボリックを感じながらおとな



しく暮らしています。この10年の変化には驚くばかりです。私の歯科医師としての技術はどうかと言うと、随分と義歯の印象採得とルートプレニングが上達したことです。これにより、義歯と歯周治療に自信が持てるようになりました。ゴルフで言うとアプローチとパターが上達し、ゴルフがまとまってきたという感じです。

今まで私は、やりたいことや目標を10年ほどのスパンで計画を立ててやってきたように思いますが、次の10年というのかなり高齢となり、もしかすると孫までいるかもしれません。そう考えるともっと短いスパンで、あまり大きな目標を立てず、仕事の質や生活の質を少しでも改善し、健康に注意して生活しようかと考えています。このように言うとするで元気がなくなってきたかなという印象を受けますが、まだまだです。「人生すべからく無常と心得、今が盛りと懸命に生きよ」、これは私の亡くなった祖父の言葉ですが、どんなに年をとっても今が盛りと思い、元気に暮らしたいと思います。



## 編集後記

先生方、毎月2回発行のメルマガをお読みでしょうか。2008年の4月からメルマガ（の一部）を担当させて戴くことになり、様々な情報から歯科を中心とした医療に関するニュースを選択、編集してお届けしています。現在は自分の読みたいものを基準にしていますので、先生方のニーズと一致しているかが気になるところです。

そのようなことを考えていますと、はたして「歯管」の提供文書は患者さんのニーズに添っているのか疑問に思い始め、親しい方に尋ねてみました。一番多かった答えは「歯のことを教えて戴

くのはありがたいが、後何回くらいで終わるのかわを知りたい。」で、補綴や埋伏抜歯では「幾らくらいかかるのか心配。」というのもありました。治療回数は最初にはっきり言えない部分がありますが、治療費に関してはモデルケースを設定し、装着時の負担金だけでなく、形成、印象からのトータルの治療費を聞かれればすぐに答えられるようにしたいと現在計算中です。

是非、メルマガに関する先生方の声をお届け下さい。

（広報編集委員・福森哲也 記）

## 無料職業紹介所の利用について

三重県歯科医師会では、歯科医療技術者（歯科医師・歯科技工士・歯科衛生士・歯科助手）を対象とした、無料職業紹介事業を行っております。（歯科助手については、日本歯科医師会認定書取得者及び取得予定者とします）

この事業では、職業紹介を希望される場合、求職は働く意欲がある方なら常勤、パートを問いません。申し込みにより希望と能力に匹敵する職業に速やかに就くことができるよう極力お世話をいたします。

### 無料職業紹介所の利用法について

#### 《求人者の場合》

○所定の求人申込書に必要事項を記入し提出してください。

尚、求人票の有効期限は3ヵ月です。

#### 《求職者の場合》

○所定の求職票に必要事項を記入し提出してください。

#### 《求人・求職の申請と紹介方法》

下記へ連絡を戴ければ、関係書類をご送付申し上げます。

（注）この事業に関する事項は、職業安定法関係法令及び通達に準じて運営されることとなっておりますのでご了承ください。

三重県歯科医師会内

社団法人 三重県歯科医師会

歯科医療技術者等無料職業紹介所

〒514-0003

津市桜橋2丁目120-2

TEL 059-227-6480